

令和元年度 第2回東京都保険者協議会データ分析部会 会議要旨

委員定数 11名

1 開催日時 令和元年10月30日 午後1時55分～午後3時28分

2 開催会場 東京区政会館16階会議室

3 出席者 【11名】

東京都担当部署	1名
全国健康保険協会東京支部代表	2名
健康保険組合代表	3名
国民健康保険の区市町村代表	2名
国民健康保険の組合代表	1名
共済組合代表	1名
後期高齢者医療広域連合代表	1名

4 会議次第

○開 会

○議 題

- (1) 副部会長の選出について
- (2) 日本健康会議の2019年における保険者協議会の達成要件（宣言3）の達成状況について
- (3) 令和元年度 データ分析に関する研修会の実施について
- (4) 健康スコアリングレポートについて
- (5) その他

○閉 会

5 会議要旨

(部会長)

議題(1)「副部会長の選出について」

人事異動に伴い、副部会長1名欠となったため、東京都保険者協議会専門部会設置運営要綱第5条に基づき、部会長から後任を指名する。

(満場拍手)

(事務局)

議題(2)「日本健康会議の2019年における保険者協議会の達成要件(宣言3)の達成状況について」

【資料1】を用いて説明

(部会長)

昨年度は、好事例の横展開という観点から取組みの事業について実施報告している。

今年度は人材育成の観点から研修会の企画を進めている。引き続き保険者横断的な情報共有できればと思う。

(事務局)

議題(3)「令和元年度 データ分析に関する研修会の実施について」

【資料2】を用いて説明

(部会長)

各保険者の皆さんから多くの参加を望む。

(部会長)

議題(4)「健康スコアリングレポートについて」

【資料3】を用いて今後の展開について説明

(健康保険組合を代表する委員) 3名

各保険者へ送付された健康スコアリングレポートについて説明

《情報共有》

(部会長)

全国健康保険協会東京支部では、事業所向けに健診結果など通知事業を始めると伺ったが、進捗状況を差し支えなければ紹介いただきたい。

(全国健康保険協会東京支部を代表する委員)

昨年度末に事業所訪問を健康スコアリングレポートに似た事業所カルテを作成し、職員が直接アポイントをとり実施した。今年度も実施を予定している。

(部会長)

何かご意見等はあるか。

(東京都担当部署を代表する副部会長)

昨年度、国保において区市町村別にスコアリングレポート的なものを作成し、東京都の福祉保健局ホームページにて公開しているので、参考にいただければと思う。

(部会長)

保険者別に持っているデータを見えるようにしていく動きが加速している。保険者間で共有できるような情報発信を保険者協議会としてうまく結びつけられればと思う。

(事務局)

東京都担当部署を代表する副部会長からのご意見を踏まえ、紹介させていただく。

国保では、国保データベースシステムがあり、細かい帳票をつくっている。それを集約したものをスコアリングという形で開発中であり、保険者向けに12月からオープンする予定である。

(部会長)

それぞれ創意工夫されている。

他に企業が抱える産業医と保健師とのコラボについてお話しいただけないか。

(健康保険組合を代表する委員)

健康保険組合で直接雇っている保健師は1名いるが、全国の被保険者を見るのは不可能なため、事業主で産業医の補助者として保健師・看護師を雇っている。特定保健指導の実施義務は健康保険組合にあるため、業務委託契約として本来健康保険組合でやるべき特定保健指導を事業主が雇っている保健師に対応していただき、人件費の一部を健康保険組合が負担している。

(部会長)

積極的に今みたいなコラボをしていきたいと思うので、参考にさせていただく。

(事務局)

議題(5)「その他」

【資料4】を用いて年間スケジュール(案)について説明

(部会長)

以上で本日の議事は全て終了とする。

閉 会